



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年8月23日

上場会社名 第一交通産業株式会社

（コード番号：9035 福岡証券取引所）

（URL <http://www.daiichi-koutsu.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 田中 亮一郎  
責任者役職・氏名 取締役経理部長 垂水 繁幸

TEL：(093)511-8840

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
・連結（新規）- 社（除外）1社 ・持分法（新規）- 社（除外）- 社

2. 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切捨表示）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年3月期第1四半期	18,576 ( 17.0 )	1,555 ( 2.1 )	1,452 ( 5.4 )	661 ( 8.4 )
18年3月期第1四半期	15,872 ( 4.3 )	1,523 ( 24.1 )	1,377 ( 30.3 )	722 ( 82.8 )
(参考)18年3月期	79,906	6,515	6,033	2,615

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	33 87	33 55
18年3月期第1四半期	36 97	36 94
(参考)18年3月期	128 71	127 78

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

3ページ「(添付書類)1. 経営成績及び財政状態 (1)経営成績」をご参照下さい。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	127,207	14,445	10.4	680 33
18年3月期第1四半期	114,113	10,847	9.5	555 30
(参考)18年3月期	128,238	13,107	10.2	665 79

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	397	782	306	11,518
18年3月期第1四半期	2,234	568	1,366	10,236
(参考)18年3月期	2,006	1,539	70	12,210

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

4 ページ「(添付書類) 1 . 経営成績及び財政状態 (2)財政状態」をご参照下さい。

3 . 平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

第 1 四半期の業績は予定通り推移しており、平成 18 年 5 月 29 日に公表しました業績予想に変更はありません。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、為替変動等の潜在的なリスクや不確実性が含まれています。この影響のため、実際の業績が記載の見通しとは異なる可能性があります。

添付資料

- 1 . 経営成績及び財政状態
- 2 . (要約) 四半期連結貸借対照表
- 3 . (要約) 四半期連結損益計算書
- 4 . 四半期連結剰余金計算書
- 5 . (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書
- 6 . 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- 7 . セグメント情報
- 8 . 営業の状況

## 1. 経営成績及び財政状態

### (1) 経営成績

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の高止まりや金利の上昇等の懸念材料はあったものの、好調な企業収益や民間設備投資の伸長、雇用・所得環境の改善による個人消費の増加から、回復基調を継続しました。

このような状況の中、当第1四半期の当社グループの売上高は前年同期比17.0%増加の18,576百万円、経常利益は前年同期比5.4%増加の1,452百万円、税金等調整前四半期純利益は前年同期比2.1%増加の1,403百万円となりましたが、法人税、住民税及び事業税並びに法人税等調整額の負担増により、四半期純利益は前年同期比8.4%減少の661百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### タクシー事業

タクシー事業におきましては、LANSカード(ポイント及びクレジット機能付)の発行による顧客の囲い込みを図るとともに、営業所の新設による営業エリアの拡大並びにタクシー車両の増減車等による効率的配置を実施しました。この結果、当第1四半期中において(資)福崎タクシー(鹿児島県薩摩川内市)からの20台の譲受けを含めて36台増加し、平成18年6月30日現在のタクシー認可台数は6,221台(前第1四半期末比83台増)となり、タクシー事業の売上高は前年同四半期比0.7%増加の11,095百万円となりました。

#### 不動産事業

##### (分譲事業部門)

マンション事業におきましては、地域の特異性を考慮した好立地・好条件の分譲物件の供給に注力し、東京都調布市及び福岡・北九州都市圏において、新規に4棟187戸の販売を開始しました。

分譲事業部門の売上高は、分譲マンションの竣工引渡し時期が特に期末に集中しており、竣工引渡し物件がなかったものの竣工済み物件の販売、戸建住宅における新ブランド「クラセリオ」の寄与に加え、プロジェクトの変更に伴う販売用土地の一括売却により、前年同期比156.8%増加の2,718百万円となりました。

##### (賃貸事業部門)

前連結会計年度に東京都港区の飲食ビル及び福岡市・大阪市のパーキングビルの売却等により、賃貸事業部門の売上高は前年同期比3.1%減少の678百万円となりました。

以上の結果、不動産事業の売上高はその他の40百万円を含めまして前年同期比90.1%増加の3,437百万円となりました。

#### 自動車関連事業

自動車関連事業においては、外車販売において営業とサービス部門の連携により顧客管理・CSの充実などを図るとともに、BMW車・MINI車ともに国産車からの買い替えも増加しており、売上高は前年同期比26.7%増加の1,413百万円となりました。

#### 金融事業

金融事業における当第1四半期末の融資残高は、不動産担保ローンの積極的な融資に加え、消費者金融事業を営む日新信販(株)を連結の範囲に含んだことが寄与し、前年同期比7,731百万円増加の20,488百万円となり、売上高についても同様に前年同期比138.4%増加の1,209百万円となりました。

#### その他事業

那覇バス(株)において、コミュニティーバスとして那覇新都心循環線の平成18年7月運行開始に向けての準備、車体デザインの公募・採用を行うなど地域密着に取り組みました。また、通信販売事業においては、同年4月にリーフレット「春の味覚遊覧便」、同年6月にカタログ「逸品倶楽部」をそれぞれ作成配布するなど、広告宣伝及び販売促進に努めております。その他事業の売上高は前年同期比0.0%増加の1,420百万円となりました。

以上のほか、タクシー事業において平成18年5月15日付で三洋交通(資)(沖縄県那覇市、41台)との間で事業譲受契約書を締結し、同年8月1日から営業を開始しております。また、その他事業において平成18年5月26日付で琉球バス(株)(沖縄県那覇市、乗合285台、貸切109台)との間で事業譲受基本合意書(同年7月5日付で事業譲受契約書)を締結しており、今後、所轄官庁の承認をもって事業を譲受け、営業を開始する予定であります。

## ( 2 ) 財政状態

当第1四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ691百万円減少し、11,518百万円となっております。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

### ( 営業活動によるキャッシュ・フロー )

営業活動の結果得られた資金は、当第1四半期は397百万円(前年同四半期は2,234百万円の減少)となりました。これは、主に、税金等調整前四半期純利益1,403百万円のほか、営業債権の減少による増加567百万円、主に賞与引当金の増加を中心とするその他の資産及び負債の増減による増加額660百万円、タクシー車両の減価償却を中心とする償却費用622百万円の計上等があったものの、法人税等の支払額1,445百万円のほか、前期に竣工した物件の代金決済を中心とする仕入債務の減少による減少額1,118百万円によるものであります。

### ( 投資活動によるキャッシュ・フロー )

投資活動の結果使用した資金は、当第1四半期は782百万円(前年同四半期は568百万円)となりました。これは、主に、長期貸付金の回収による収入283百万円があったものの、長期貸付金による支出544百万円のほか、タクシー車両の購入を中心とする有形・無形固定資産の取得による支出521百万円によるものであります。

### ( 財務活動によるキャッシュ・フロー )

財務活動の結果減少した資金は、当第1四半期は、306百万円(前年同四半期は1,366百万円の増加)となりました。これは、主に、長期借入による収入7,620百万円及び長期借入金の約定弁済並びに繰上償還による支出7,320百万円と短期借入金の純減による支出399百万円によるものであります。

2.(要約)四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)	百万円	百万円	百万円	%	百万円
流動資産	59,623	47,303	12,319	26.0	60,585
現金及び預金	12,723	11,571	1,151	10.0	13,525
受取手形及び営業未収金	2,238	14,490	12,252	84.6	2,272
営業貸付金	20,380	-	20,380	-	20,903
たな卸資産	21,884	17,927	3,956	22.1	21,565
その他	3,227	3,723	496	13.3	3,068
貸倒引当金	830	409	420	102.7	750
固定資産	67,583	66,809	773	1.2	67,652
有形固定資産	55,337	56,397	1,059	1.9	55,448
建物及び構築物	17,032	17,321	288	1.7	17,046
土地	35,494	35,841	346	1.0	35,480
その他	2,810	3,234	424	13.1	2,922
無形固定資産	1,469	545	923	169.2	1,575
投資その他の資産	10,775	9,866	908	9.2	10,628
投資有価証券	3,085	2,947	138	4.7	3,405
長期貸付金	2,205	1,620	584	36.1	1,944
再評価に係る繰延税金資産	71	79	7	9.7	71
その他	6,573	6,276	297	4.7	6,365
貸倒引当金	1,160	1,056	103	9.8	1,158
資 産 合 計	127,207	114,113	13,093	11.5	128,238

(百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)	百万円	百万円	百万円	%	百万円
流動負債	46,753	43,558	3,195	7.3	48,856
支払手形及び営業未払金	8,174	5,332	2,842	53.3	9,370
短期借入金	32,165	32,014	150	0.5	32,978
賞与引当金	986	866	119	13.8	575
その他	5,428	5,344	83	1.6	5,932
固定負債	66,007	58,678	7,328	12.5	65,140
長期借入金	51,877	45,014	6,862	15.2	51,110
退職給付引当金	6,558	6,365	193	3.0	6,560
役員退職慰労引当金	1,199	1,127	72	6.4	1,199
その他	6,372	6,170	201	3.3	6,269
負債合計	112,761	102,237	10,524	10.3	113,996
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	1,029	-	-	1,134
(資本の部)					
資本金	-	2,020	-	-	2,020
資本剰余金	-	2,207	-	-	2,207
利益剰余金	-	13,670	-	-	14,508
土地再評価差額金	-	7,183	-	-	6,146
その他有価証券評価差額金	-	199	-	-	584
自己株式	-	67	-	-	67
資本合計	-	10,847	-	-	13,107
負債、少数株主持分及び資本合計	-	114,113	-	-	128,238
(純資産の部)					
株主資本	19,028	-	-	-	-
資本金	2,020	-	-	-	-
資本剰余金	2,207	-	-	-	-
利益剰余金	14,868	-	-	-	-
自己株式	67	-	-	-	-
評価・換算差額等	5,738	-	-	-	-
土地再評価差額金	6,146	-	-	-	-
その他有価証券評価差額金	407	-	-	-	-
少数株主持分	1,155	-	-	-	-
純資産合計	14,445	-	-	-	-
負債純資産合計	127,207	-	-	-	-

### 3.(要約)四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
売 上 高	18,576	15,872	2,703	17.0	79,906
売 上 原 価	14,473	12,358	2,114	17.1	63,687
売 上 総 利 益	4,103	3,514	589	16.8	16,218
販売費及び一般管理費	2,547	1,991	556	27.9	9,703
営 業 利 益	1,555	1,523	32	2.1	6,515
営 業 外 収 益	237	226	10	4.8	1,109
営 業 外 費 用	340	371	30	8.3	1,590
経 常 利 益	1,452	1,377	74	5.4	6,033
特 別 利 益	0	18	18	99.8	196
特 別 損 失	49	21	28	132.0	1,564
固定資産除売却損	11	6	4	78.4	253
投資有価証券評価損	14	15	0	6.5	8
貸倒引当金繰入額	-	-	-	-	279
減 損 損 失	-	-	-	-	320
基金脱退損失見込 負担額	-	-	-	-	613
利息返還損失	24	-	24	-	-
そ の 他	-	-	-	-	87
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,403	1,374	28	2.1	4,666
法人税、住民税 及び事業税	787	731	55	7.7	2,579
法人税等調整額	78	110	31	28.9	658
計	708	620	87	14.2	1,920
少数株主利益	33	31	1	3.9	129
四半期(当期)純利益	661	722	60	8.4	2,615

#### 4. 四半期連結剰余金計算書

(百万円未満切捨)

科 目	前年同四半期 (平成18年3月期第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額
(資本剰余金の部)	百万円	百万円
資本剰余金期首残高		
資本準備金期首残高	2,207	2,207
資本剰余金期末残高	2,207	2,207
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	13,211	13,211
利益剰余金増加高	766	2,659
連結子会社減少に伴う利益剰余金増加高	44	44
四半期(当期)純利益	722	2,615
利益剰余金減少高	307	1,362
配当金	195	293
役員賞与	91	91
土地再評価差額金取崩高	20	978
利益剰余金期末残高	13,670	14,508

5 .(要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)

(百万円未満切捨)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	2,020	2,207	14,508	67	18,668
四半期中の変動額					
剰余金の配当			195		195
利益処分による役員賞与			101		101
四半期純利益			661		661
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純額)			4		4
四半期中の変動額合計			359		359
平成18年6月30日残高	2,020	2,207	14,868	67	19,028

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	584	6,146	5,561	1,134	14,241
四半期中の変動額					
剰余金の配当					195
利益処分による役員賞与					101
四半期純利益					661
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純額)	177		177	20	161
四半期中の変動額合計	177		177	20	203
平成18年6月30日残高	407	6,146	5,738	1,155	14,445

6. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,403	1,374	4,666
減価償却費	535	605	2,721
販売用不動産評価損	15	33	388
減損損失	-	-	320
のれん償却	89	-	-
営業権償却	-	17	355
連結調整勘定償却	1	8	32
貸倒引当金の増減額(減少: )	81	27	414
退職給付引当金の増減額(減少: )	1	37	151
役員退職慰労引当金の増減額(減少: )	0	20	92
受取利息及び受取配当金	35	34	91
支払利息	275	299	1,191
固定資産売却益	0	18	196
固定資産除売却損	11	6	253
基金脱退損失見込負担額	-	-	613
営業債権の増減額(増加: )	567	115	1,931
たな卸資産の増減額(増加: )	338	469	4,519
仕入債務の増減額(減少: )	1,118	1,997	1,928
その他の資産及び負債の増減額	660	171	340
役員賞与の支払額	101	91	91
その他	29	42	112
小 計	2,072	249	6,073
利息及び配当金の受取額	35	34	91
利息の支払額	264	300	1,193
法人税等の支払額	1,445	1,719	2,964
営業活動によるキャッシュ・フロー	397	2,234	2,006

(百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	195	199	1,350
定期預金の払出による収入	305	194	1,365
投資有価証券の取得による支出	0	69	191
投資有価証券の売却による収入	0	30	432
有形・無形固定資産の取得による支出	521	381	3,248
有形・無形固定資産の売却による収入	12	63	1,723
短期貸付金の増減額(増加: )	100	35	23
長期貸付による支出	544	123	446
長期貸付金の回収による収入	283	70	162
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	-	9
営業の譲受に伴う支出	5	-	-
営業の譲受に伴う収入	-	-	88
その他の投資の取得による支出	24	123	259
その他の投資の回収・売却による収入	6	3	169
投資活動によるキャッシュ・フロー	782	568	1,539
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額(減少: )	399	1,500	2,222
長期借入による収入	7,620	4,287	16,274
長期借入金の返済による支出	7,320	4,217	18,123
配当金の支払額	195	193	293
少数株主への配当金支払額	10	9	10
財務活動によるキャッシュ・フロー	306	1,366	70
現金及び現金同等物の増減額(減少: )	691	1,437	536
現金及び現金同等物の期首残高	12,210	11,676	11,676
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	0	2	2
現金及び現金同等物の期末残高	11,518	10,236	12,210

## 7. セグメント情報

### (1) 事業の種類別セグメント情報

当四半期（平成19年3月期第1四半期）

（単位：百万円）

	タクシー事業	不動産事業	自動車関連事業	金融事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	11,095	3,437	1,413	1,209	1,420	18,576	-	18,576
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	134	384	11	394	924	924	-
計	11,095	3,572	1,797	1,221	1,814	19,500	924	18,576
営業費用	10,323	3,110	1,762	992	1,762	17,951	930	17,020
営業利益又は営業損失( )	771	462	35	228	51	1,549	6	1,555

前年同四半期（平成18年3月期第1四半期）

（単位：百万円）

	タクシー事業	不動産事業	自動車関連事業	金融事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	11,021	1,808	1,116	507	1,419	15,872	-	15,872
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	133	304	12	386	837	837	-
計	11,021	1,941	1,420	520	1,806	16,710	837	15,872
営業費用	9,996	1,741	1,393	342	1,740	15,214	864	14,349
営業利益又は営業損失( )	1,024	200	26	178	65	1,495	27	1,523

前連結会計年度（平成18年3月期）

（単位：百万円）

	タクシー事業	不動産事業	自動車関連事業	金融事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	45,705	20,016	4,964	3,531	5,689	79,906	-	79,906
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	528	1,419	49	1,609	3,607	3,607	-
計	45,705	20,545	6,383	3,580	7,298	83,513	3,607	79,906
営業費用	42,368	18,126	6,277	2,941	7,317	77,030	3,638	73,391
営業利益又は営業損失( )	3,337	2,419	105	639	19	6,483	31	6,515

(注) 1. 事業区分の方法

グループ内の事業展開を考慮して区分しております。

#### 2. 各事業区分の主な事業内容

- (1) タクシー事業 一般乗用旅客自動車運送事業（タクシー）
- (2) 不動産事業 分譲住宅の企画及び販売、不動産の賃貸及び管理
- (3) 自動車関連事業 外車・中古車の販売及び自動車の点検・整備等
- (4) 金融事業 貸金業
- (5) その他事業 バス事業（路線・貸切）、パーキング事業及び車両の運行管理請負業務等

( 2 ) 所在地別セグメント情報

当四半期（平成 19 年 3 月期第 1 四半期）、前年同四半期（平成 18 年 3 月期第 1 四半期）及び前連結会計年度（平成 18 年 3 月期）

全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める日本の割合がいずれも 90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

( 3 ) 海外売上高

当四半期（平成 19 年 3 月期第 1 四半期）、前年同四半期（平成 18 年 3 月期第 1 四半期）及び前連結会計年度（平成 18 年 3 月期）

海外売上高が、いずれも連結売上高の 10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

## 8. 営業の状況

### (1) 販売実績

事業の種類別 セグメントの名称	当四半期	前年同四半期	(参考)平成18年3月期
	百万円	百万円	百万円
タクシー事業	11,095	11,021	45,705
不動産事業	3,437	1,808	20,016
自動車関連事業	1,413	1,116	4,964
金融事業	1,209	507	3,531
その他事業	1,420	1,419	5,689
合計	18,576	15,872	79,906

### (2) タクシー事業 営業実績

項目	当四半期	前年同四半期	(参考)平成18年3月期
期末在籍車両数	6,221 台	6,138 台	6,185 台
稼働率	90.0 %	90.8 %	90.5 %
走行キロ	86,223,276 km	86,800,052 km	351,641,230 km
運送収入	11,095 百万円	11,021 百万円	45,705 百万円
走行1km当たり 運送収入	128 円 68 銭	126 円 98 銭	129 円 97 銭

### (3) 不動産事業 売上高の内訳

項目		当四半期		前年同四半期		(参考)平成18年3月期	
		数量 (戸)	金額 (百万円)	数量 (戸)	金額 (百万円)	数量 (戸)	金額 (百万円)
分譲 事業	(物件別)						
	中高層住宅	41	889	35	813	508	12,814
	戸建住宅	16	388	8	192	72	1,262
	その他	-	1,440	-	51	-	2,903
	小計	57	2,718	43	1,058	580	16,980
	賃貸事業	-	678	-	700	-	2,805
	その他	-	40	-	49	-	230
	合計	-	3,437	-	1,808	-	20,016

分譲住宅の契約実績

項目	期首契約残高		期中契約高		四半期末(期末)契約残高	
	数量 (戸)	金額 (百万円)	数量 (戸)	金額 (百万円)	数量 (戸)	金額 (百万円)
当四半期						
中高層住宅	215	5,000	124	2,911	298	7,022
戸建住宅	17	387	10	218	11	217
共同事業	304	1,548	191	957	495	2,506
前年同四半期						
中高層住宅	157	3,936	120	3,025	242	6,149
戸建住宅	16	329	14	310	22	447
共同事業	-	-	-	-	-	-
(参考)平成18年3月期						
中高層住宅	157	3,936	566	13,878	215	5,000
戸建住宅	16	329	73	1,320	17	387
共同事業	-	-	304	1,548	304	1,548

(注)不動産分譲事業において、前下期から中高層住宅分譲の共同事業を開始しており、項目を新たに追加して表示しております。なお、金額は共同事業における全体の契約金額を当社持分比率で按分した金額であります。

(4)自動車関連事業  
売上高の内訳

項目	当四半期		前年同四半期		(参考)平成18年3月期		
	販売台数 (台)	金額 (百万円)	販売台数 (台)	金額 (百万円)	販売台数 (台)	金額 (百万円)	
外車販売	(車種別)						
	BMW車	132	653	116	538	471	2,312
	MINI車	94	257	77	199	361	957
	小計	226	911	193	738	832	3,270
	その他	-	502	-	377	-	1,693
	合計	-	1,413	-	1,116	-	4,964

## (5) 金融事業

## 売上高の内訳

項目	当四半期		前年同四半期		(参考)平成18年3月期	
	金額 (百万円)	(参考)融資残高 (百万円)	金額 (百万円)	(参考)融資残高 (百万円)	金額 (百万円)	(参考)融資残高 (百万円)
ビジネスローン	288	4,830	303	4,909	1,204	4,841
不動産担保ローン	226	8,277	161	7,839	747	9,058
消費者ローン	604	7,374	-	-	1,188	7,115
その他	90	6	42	7	390	6
合計	1,209	20,488	507	12,756	3,531	21,023

(注) 金融事業において、日新信販㈱が連結子会社となったことにより、前下期から消費者ローン事業を開始しており、新たに項目を追加して表示しております。